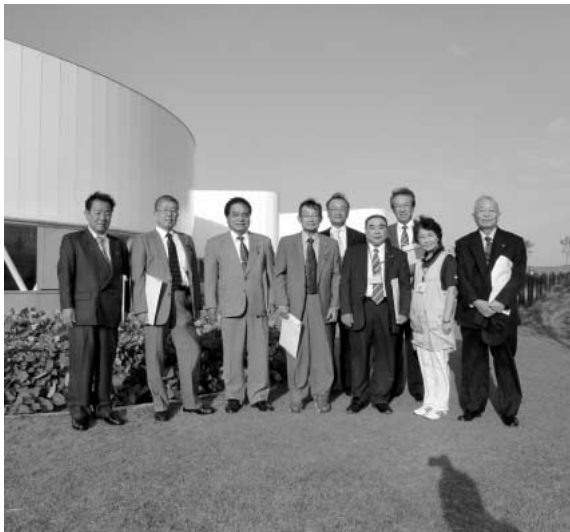


常任委員会の先進地視察報告

文教民生常任委員会

保育行政について
 視察地 新潟県長岡市
 視察日 10月18日、19日
 長岡市の子どもの成長に合わせた子育て支援について
 長岡市では子育てを、乳幼児から思春期までの子どもの成長に合わせた一貫した支援体制が必要であるとの認識のもと、組織機構を再編し、教育委員会に「子ども家庭課」「保育課」を新設し、母



長岡市を視察（女性は長岡市職員）

子保健・子育て支援・幼児教育・学校教育・青少年健全育成などを一元的に支援できる体制を整えたユニークな施策を展開している、全国的にも珍しい自治体です。

主な施策については、

- 1 待機児童のない保育施設の充実
78施設により、保育希望者全員が入所可能
- 2 充実した支援体制
児童館40施設、児童クラブ40施設、放課後子ども教室8施設のほか子育ての駅2施設で学校・P
- 3 子育ての駅「てくてく」について
河川敷の中につくられた、全国初の施設で、雨や雪の日でも遊べる全天候型の広場と子育て支援施設を一体的に整備した「保育士のいる公園」施設で、一日平均630名を超える人々が賑わっている。

視察において長岡市の子育てに取り組む熱意を感じ取ることが出来ました。

TAとも連携し児童の健全育成事業を展開している。

総務建設産業常任委員会

観光行政
 （観光ビジョン）
 について
 視察地 山梨県笛吹市
 視察日 10月12日、13日
 笛吹市は、7市町村が合併し人口7万2千人、石和温泉をはじめ桃・ブドウは日本一の生産量を誇っている。市制施行5周年を機に「笛吹市観光振興ビジョン」を策定し、

観光振興のさらなる充実を図った。振興ビジョンの7つの基本方針（柱）として
 笛吹の風景づくり（地域資源の発掘と保全）
 百人百葉の笛吹体験づくり（笛吹を楽しむ100のプラン）
 甲斐国の都づくり（歴史・地理を生かした広域観光ルートの整備）
 ユニバーサルな情報」のデザイン

出 笛吹「つながり」の創
 あたたかくお迎えする人づくり
 創発を生むネットワークづくり
 以上の7つの基本方針として、それぞれに具体的なシナリオづくりによって運用されている。伊奈町が目指すシャトルを生かした「広域的な観光振興の創造」については参考となる視察研修でした。



笛吹市を視察